

## 認知症作業療法 活動報告（概要）

当士会では、「山梨県の認知症支援に関して、作業療法士ができることを考え、実践する」をスローガンに、地域に向けた活動に重きを置いている。地域住民向けの認知症啓発イベント「認知症スタンプラリー」の開催を筆頭に地域の多職種・多業種とのつながりを広げている。今年度は、当委員会の活動報告パンフレットも作成し、より広く・詳しく作業療法士の活動を周知していく予定である。

## イベント開催

当事者やご家族が楽しく外出できる場をつくり、一般の方でも認知症に興味を持ち、認知症の方を支える輪を広げられることを目的とした、地域向け啓発イベント。公共の公園を散策しながら、様々なブースを回り、認知症に関する知識の説明を受け、体験をする。多職種・多業種の方々が協力してくれ、3回目の開催となる今年度は約300人が参加した。



キャラバンメイト  
認知症クイズ



スターバックスコーヒー  
コーヒー試飲



家族会  
絵本読み聞かせ

## 講座開催

県や市町村、県内団体や企業などからの依頼を受け、認知症サポーター養成講座を多数開催している。

また、市町村や老人クラブ等から依頼を受け、認知症予防講座や認知症ボランティア養成講座の講師を担当している。今年度は、認知症の人と家族の会の学習会で作業療法士について話をする機会を得た。



## 市町村事業・イベント等協力

市町村主催の認知症関連イベントへの参加・協力に加え、企業主催のイベントにも参加して、認知症クイズや認知症予防体操等、多彩な活動協力が広がっている。

今年度は、市町村や家族会主催で開催されている認知症カフェより依頼を受け、ミニ講座やカフェ立ち上げ準備等の支援を行っている。



## 今後の展開

- ・これまでの活動をまとめたパンフレットを作成し、さらに地域への周知を図る
- ・新事業として、「相談支援」を開始する。ご自宅を訪問して、相談・助言を行う。